



Mutual Trust

奉仕の感動を分かち合おう。

ガバナーメッセージ ●



Mutual Trust

奉仕の感動を分かち合おう。

写真のページ（カラー）

（新入会員の写真）

ガバナーメッセージ



Mutual Trust

奉仕の感動を分かち合おう。

ロータリー財団

「私にとってロータリーとは友情・奉仕です。 ロータリー財団なくしてロータリーはない。」

財団補助金委員長 公文 俊一（京都北東RC）

ロータリー財団管理委員会は、地区が地元社会や海外で実施する奉仕プロジェクトや人道的プロジェクトの手段として2003年に地区補助金（DSG）を設置しました。

補助金委員会は（2003～04年度）福井ガバナー年度からできまして、新しいプログラム地区補助金がスタートいたしました。ロータリー財団は国際奉仕と思われていた点を大きく転換させたプログラムで、自国内の社会奉仕にも使えるようになりました。

初年度	福井年度	補助金額	125,900ドル
		34クラブに交付	
2年目	神谷年度		96,000ドル
		2650地区と29クラブ	
3年目	大久保年度		78,600ドル
		23クラブ	

早いもので本年度は福井年度に皆様からご寄付いただきました年次寄付が地区財団活動資金（DDF）としてかかってまいります。

前年度まで60%かえておりましたが、本年度から50%になり2003～04寄付年度の場合に限り、恒久基金の利息が地区財団活動資金に加算されません。じつは2000年から2002年にかけての株式市場の下落のため、恒久基金の市場価値は2002年12月31日において元金を下回りました。恒久基金の元金を減らすことができませんので、2003～04年度の恒久基金については投資収益を使わないことを2004年4月の管理委員会で決定しました。そのため2006～07年度に恒久基金収益を使うことができなくなりました。しかし次年度は株式市場が回復したため恒久

基金収益が66,723ドル地区財団活動資金にはいってまいります。

さて、本年度の地区補助金は67,500ドルです。

地区補助金の条件は地域社会に恩恵を与え、もしくは経済的に恵まれない人々の生活を向上させるプロジェクトでクラブ会員が多数参加して頂き、マスコミが取材に来るような人道的社会奉仕プロジェクトを組んで欲しいと思います。

またロータリー・クラブのない国（またはゼロに近い国）のニーズに応えるプロジェクトを実施し、一定の条件を満たせば地区補助金を受け取ることができます。但し、ロータリー・クラブのない国であっても米国のOFAC（Office of Foreign Assets Control）の制裁国には地区補助金を使えません。現在制裁下にある国は、キューバ、イラン、リビア、ミャンマー、スーダン、北朝鮮などです。

マッチング・グラントはロータリーのある相手国とて人道的プログラムに参加することになります。8月26日の地区ロータリー財団セミナーであすかロータリークラブのマッチング・グラントの報告をしていただきましたが、素晴らしかったと感想をいただいております。

地区補助金は次のようなロータリアンの直接関与を条件としております。

- ・地域社会のニーズを査定し、プロジェクトの計画を立てる。
- ・資金の支出を監督するために、少なくとも3名以上のロータリアンによる委員会を設置する。

- ・プロジェクトの実施に参加する。
- ・地域社会の参与ならびにプロジェクトが地域社会のものであるという証明を提示する。

・地元報道機関でプロジェクトを広報する。
地区補助金の受領者は補助金を支出してから2ヶ月以内に最終報告書を提出しなければならない。

プロジェクト実施と資金支出においてロータリー財団の方針および指針に従っていない場合、地区が不適当に使用された資金を全額返済し、最長5年間、将来の補助金が禁じられることとなります。

最終報告には次のようなものが含まれていなければならない。

- ・全支出項目を詳細かつ明確にまとめた報告書
- ・累計が米貨1,000ドル以上の全購入品目には、領収書の写しを添付する。
- ・補助金資金の全受益者に関する詳しい情報
- ・ロータリアンが直接プロジェクトの実施に関与していることの詳しい説明

ロータリーの真の未来は世界中の小さな地域社会の奉仕活動にあると確信しています。奉仕は地域に密着したものをクラブ会員が心をつにしてやっていただくのが一番だと思います。我々ロータリアンがロータリアンになった以上喜んでニコニコして友情を楽しみ、クラブにあった奉仕を楽しもうではありませんか。

ロータリー財団世界に向かって

財団年次寄付 財団恒久基金委員長 下世古 晋（京都洛南RC）

11月のロータリー財団月間は世界中のロータリアンが、色々な企画を企て財団に力を入れる月です。ロータリー財団月間の目的は、この月を契機に、ロータリー財団への理解を高め皆様の協力を得て、寄付の推進をすることとなっています。国際ロータリーの寄付目標はEvery Rotarian Every Year【毎年あなたも100ドル】をスローガンとしています。これはあくまで世界の目標値であって、2650地区は世界でも優秀な地区でございますので、継続して150ドル以上の目標に向かって頑張ろうと皆様にご協力を得ています。そこで少しでも寄付をして頂きやすいように、考案させて頂きましたのが、ロータリー財団強化袋でございます。ロータリー財団には寄付の種類がたくさんありますが、それぞれの用途に応じてご協力をお願いしたいと思います。

1917年RI元会長アーチC.クランプにより基金としてロータリー財団が創設されました。最初の寄付は米価26ドル50セントでした。それが創設以来、財団への寄付金総額が米価10億ドルを超えましたので、世界中のロータリアンの財団に対する理解力が深く物語っていると思います。

ロータリー財団のメイン事業として地区ロータリー財団研修セミナーが、キャンパスプラザ京都で、8月26日に開催されました。平井ガバナーの企画によりJenny Hortonさんをお招きしまして1時間のご講演をして頂きました

テーマは【砂上のダイヤモンド-奉仕という名の宝物】で肌に

感じインパクトがあったと思います。同時通訳をセットされた事においても非常に効果がでていました。私も15分間のスピーチ時間を頂きました時に、丁度偶然にロータリーの友9月号の表紙に私が写した蝉の休息を掲載して頂きましたので【セミをかけてロータリー財団セミナーととく、心は守ろう自然無くそう環境破壊】と説明したところ、私の前席Jenny Hortonさんが私の目を見て、にっこりと笑って下さいましたので同通の威力が発揮出来たと痛感しました。

では本題にはいります。

私の仕事は皆様のご協力を得ましてご寄付を集める担当です。確かに寄付をお願いするには勇気がいります。でもお願いしなかったら何時までも0です。

それで簡単に6つの寄付のお願いをしたいと思います。その内2つでもご協力お願いできましたら有難いです。

ロータリー財団強化袋の実施

今回は大口寄附が今のところありません。そのうえポリオのキャンペーンがありません。是非ご協力をお願いします。

ロータリー財団恒久基金へのベネファクター協力会も12回目を迎えることになりました。恒久基金は重要な要素であり継続をお願いします。

アーチクランプソサエティーこれは25万ドル以上ですので超大口寄附になります。今回は見当たりませんので是非ロータリ

ー財団に毎年1000ドル以上の年次寄付と使途指定寄附をする人がポールハリスソサエティーの会員資格を有しますのをお願いいたします。今ならチャーターメンバーになれます。

慈善年金 この年金は恒久基金の一つです。年齢50歳以上の人が約1万ドル以上を年金として申し込みますと、生涯一定利率（現在の計算によると約5%以上）の年金を受け取ることになります。

50歳の人が65歳を年金受給開始と指定することが出来ます。当然利率は高くなります。利率は年齢によって異なります。私の方へお申し出下さい。ロータリアン以外でも申し込みます遺贈友の会、米価1000ドル以上の遺産の受取人としてロータリー財団を指名し、そのことをロータリー財団に告げることでよいのです。

最後にロータリークレジットカードの申し込み書、ご案内のパンフレットを96クラブに送らせて頂きましたので、全員入って頂きますように希望します。ロータリーの会員証にもなりますのでお願いします。日本では5000人入って頂くと0.3%がカード会社からロータリー財団に振り込まれます。スタンダード年会費無料です。

以上世界をより良い場所に、より健全かつ安全にするためにロータリー財団は世界に向かって努力を注いで行きましょう。



Mutual Trust

奉仕の感動を分かち合おう。

ロータリー財団月間によせて

財団奨学金・
財団学友委員長

田中 誠二（京都東RC）

ロータリー財団月間にあたり、当委員会の役割と国際親善奨学生並びに学友の活動の歴史や今後のあり方について、簡単に解説させていただきます。

ご高承のとおり、ロータリー財団は、1917年に国際ロータリー6代目会長アーチC.クランフ氏がアトランタ国際大会で、「世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で善をなすために基金を作ろう」と提案したことに始まり、1928年国際大会で「ロータリー財団」と命名されました。その後、2000年には、その使命の改訂があり、「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されました。

そして、その使命を受けた財団奨学金・財団学友委員会の役割は、2650地区としては1952年に宮野成二氏（前福岡大学学長）等3名の奨学生を派遣したのが始まりで、現在では550名に及ぶ奨学生を輩出している国際親善奨学金プログラムと、2002年に開始された、紛争の解決と平和における国際問題研究に取り組むための世界平和フェロシッププログラムの運営が大きな位置を占めています。

当委員会の具体的な活動としては、上記二つのプログラムの広報、奨学生及びフェロー派遣のための募集、選考、数度にわたる出発前のオリエンテーションと奨学期間を終了した奨学生の帰国報告会の開催が主たるものとなります。また、同時に、海外から当地区へ派遣された奨学生の受け入れを行います。さらに、帰国奨学生で構成される学友会活動を支援するとともに、11月の財団月間には、各クラブでのスピーチに学友を派遣します。

また、ポール・ハリス没後50周年と財団の教育的プログラム創設50周年を記念して開始された世界平和フェロシップは、ロータリー財団が世界各地の定評ある大学と提携し設立した国際問題研究のためのロータリー・センターにおいて、世界平和フェローが戦争、飢饉、貧困、病気の蔓延など、現在国際協力と平和を阻んでいる障害に効果的に取り組むことに焦点を置いているプ

ログラムです。八つの大学、七つのロータリー・センターとして続いてきましたが、パリ政治学院が2005-2007年度で終了しましたので、現在は七つの大学、六つのロータリー・センターとなっており、ロータリー・センターごとに約10名、合計60名までが世界を枠とする競争制で選ばれることになっています。そして、各ロータリー地区は、1名の候補者を推薦することができます。

一方、国際親善奨学金プログラムは、ロータリー財団が行っている多くのプログラムの中でも最も古く1947年に開始され、民間レベルとしては世界最大の規模であり、毎年800~1,300名くらいの財団奨学生が世界各地で優れた親善大使として活躍しています。恒例となる11月の財団月間には、学友（帰国奨学生）や翌年出発予定の奨学生をクラブの要望に応じて派遣しておりますが、学友たちは奨学期間の自らの体験や成果およびその後の自身の成長や社会への還元を報告し、また、これから出発しようと意欲に燃えている奨学生は奨学期間および人生の抱負を述べ、ロータリアンの皆様から励ましと様々なアドバイスを受け、ロータリアンとのさらなる交流を深める貴重な出会いと学習機会を頂戴しています。このように、奨学生や学友の卓話を通じて、ロータリアンの皆さまに対して財団活動に対するご理解をいただけるチャンスを賜り、たいへん嬉しく思います。

さらに、国際親善奨学生の募集に関しましては、引き続き専門分野における学術研究に高い意欲と見識を兼ね備え、同時にロータリーの国際親善大使としての任務を十二分に遂行できる優秀な奨学生を選考、派遣し、奨学期間終了後にはその成果を社会に還元してゆくよう指導してまいりたいと思います。また、世界平和フェローに関しては、国際問題研究に情熱を注ぐ優秀な応募者が出、その中から1名の選出ができるよう積極的に取り組んでまいります。さらに、学友会活動の活性化にも力を入れてまいります。

これからも財団奨学金・財団学友委員会の活動に対して、ロータリアンの皆さまのご理解、ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



Mutual Trust

奉仕の感動を分かち合おう。

RI意義ある業績賞

意義ある業績賞委員長 直前ガバナー 大久保 昇

推薦書式

RI意義ある業績賞の目的は、地域社会の問題やニーズに取り組んだクラブ活動を表彰することによって、新しいプロジェクトの実施をすべてのクラブに奨励し、模範的なクラブ活動の重要性に対する意識を高めることです。

選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行された1件のクラブ・プロジェクトのみです。また、推薦できるのは、1地区につき1つのクラブのみです。既に意義ある業績賞を受賞したことのあるプロジェクトは、資格がありません。RI意義ある業績賞に推薦するプロジェクトを選出する前に、以下の選考基準を満たしているかどうかをご確認ください。プロジェクトは以下を満たしていなければなりません。

地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである（いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格がありません）。

単なる金銭的奉仕ではなく、クラブ会員の大半または全員が、直接参加しているものである。

クラブの規模、および利用可能な資源に釣り合ったものである。

地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものである。

他のロータリー・クラブの模範となりうるものである。

現在実施中、もしくは本賞が授与されるロータリー年度中に完了するものである（ただし、現ロータリー年度に開始されたものである必要はありません）。

・締切日.....2006年12月末日

RI広報賞

広報とは、ロータリーと一般の人々との間のやりとり全てを含みます。それは、あなたのクラブと地域社会のロータリー以外の人々との関係を形成するのです。国際ロータリーの広報賞は、優れた報道を通して、また優れた広報活動によってロータリーに対する意識が高まり理解が深められた場合に、そのロータリー・クラブを表彰するものです。

選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行されたキャンペーンのみです。また、推薦できるのは、1地区につき1つのクラブのみです。RI広報賞に推薦するクラブを選出する前に、以下の選考基準を満たしているかどうかをご確認ください。

本賞の審査対象とされるのは、1つのクラブにより遂行された広報活動のみです。また、1地区から1つの推薦のみを、国際ロータリーに提出することができます。

広報活動は、一つのクラブ・プロジェクト、行事、あるいはキャンペーン（一つの主題に基づく諸活動、例えば、薬物濫用防止、識字率向上など）に焦点を当てたものでなければなりません。

報道機関キャンペーンは、3月15日までの12カ月間に行われたものでなければなりません。

キャンペーンは、外部（ロータリアン以外）の人々に向けられたものでなければなりません。推進活動は、報道機関、地元自治体役員、企業、その他の市民団体、ロータリーの奉仕活動により直接影響を受ける人々に向けられたものなら結構です。

地域社会内で、ロータリーの可視性とイメージを明らかに高めたものでなければなりません。効果的な広報により、ロータリー行事への参加および財政的支援が増え、ロータリーのプログラムへ地域社会がより活発になり、会員が増加し、市民の指導者および他団体からの認知が高まることとなります。

5月15日までに、提出された推薦書式をRI世界本部が受理しなければなりません。

・締切日.....2007年3月30日

「CLPに新しいロータリーの絆を求めて」IM第四組開催される！

IM実行委員会（奈良西RC）

IM第4組が、2006年10月7日（土）奈良県新公会堂に於いて、奈良西ロータリークラブのホストで開催されました。柿本善也奈良県知事、藤原昭奈良市長を迎え、平井義久地区ガバナー、岡村吾郎ゼネラルリーダーのご指導のもとに、能舞台のすばらしい会場で行われました。パストガバナー・地区研修リーダー、西村二郎様の「CLPを施行して、RCの強化をはかる」の基調講演。討議テーマ「CLP導入に伴う各委員会の今後の運用と問題点」で、県下13クラブから選出された会員により、6委員会に分かれ意見交換が行われ、テーブルセッションの発表を各リーダーによって行われました。

素晴らしい野外庭園での懇親会では、ゲストとして奈良市出身の初めてのWBA世界チャンピオン・Sフライ級新チャンピオン名城信男氏が参加し、奈良西RC会長吉村信男よりの激励を受け和やかな内に終宴となりました。



平井 義久 ガバナー



藤原 昭 奈良市長



西村 二郎 地区研修リーダー・パストガバナー



会長懇談会



杉本 善也 奈良県知事



司会の林 秀彦 会長エレクトとアシスタント



名城 信男 世界チャンピオン



平井 ガバナー、名城 チャンピオンを囲んで

モンゴル国建国800周年記念マウンテンバイク贈呈式報告 広報・雑誌委員長 小林 正行(宮津RC)

宮津ロータリークラブ会員54名の善意で2006年9月8日(木)今年建国800周年を迎えた、モンゴル国バインツオグト郡小中学校へ5年ぶりにマウンテンバイク、パーツ、そして会員から寄せられた文房具、お菓子、衣装等を贈呈しました。安田会長以下4名の会員は前日の7日深夜、モンゴルウランバートル国際空港へ到着。ゲートを出ると一面の銀世界。夕方から降り出したそうだ。「一ヶ月は早いかな」とモンゴルのガイドがさらりと言った。大阪開空を飛んだ時が22度、今モンゴルは-3度、ナント25度の温度差、暖かい歓迎のはずが、いきなりの寒いというよりも、イタイ洗礼を受けての入国となった。幸い贈呈式当日の8日は、朝から薄日が差し肌寒いものの快適であった。9時30分に在モンゴル日本大使館を訪問し、YADOMI主事に5年前の贈呈式同行のお礼と当日の記録並びに記念写真を手渡し、首都ウランバートルから北西方向120kmの草原の中の村、小中学生約300名が待ち受けている、バインツオグト郡学校へ一歩、道無き道(本当はあるんですが、未舗装で、一面が草原ですので、車が走る所イコール道となり真に車の後に道が出来る状態です。)をひたすら2時間突き進む。車窓からの風景は日本では考えられない、広大な北海道でも目に掛からない見渡す限りの草原、地球はやっぱり丸いのだと実感する風景が眼前を支配する。季節が9月だったので、草原と行っても、90%が茶色、残り10%の緑をやがて訪れる極寒に備えて無心についばむ、羊、山羊、馬、牛、ラクダの5畜を避けて車は安全運転、決して真直ぐには進めない。更にドライバーには目の良さも要求

される。(草原は決してフラットではない、アップダウン在りの石ころだらけの広っ原に雑草が繁り、所どころに水路が走る。その中に家畜が放牧されている、光景を想像していただきたい。)前回とは打って変わり、今回使用した車の状態、整備、乗り心地は良くなっていても、草原!走破120km2時間のドライブは精神年齢は20歳代、肉体年齢は?才代のロータリアンにはキツイ。でも到着したとたんの学生、先生、住民達の笑顔笑顔で、疲れも吹っ飛んだ。早速校長室で井での馬乳酒の接待、甘酸っぱーい味が喉元を過ぎる間もなく、塩辛いスーティツアイ(乳茶)がカップで運ばれ、決してオイシイ!と言えない手作りチーズをその乳茶で流し込む。先方の厚い歓迎ぶりが胃に染みる。一服した後、住民も合同で、学校玄関前広場でのセレモニー(贈呈式)。安田会長挨拶と贈呈目録の朗読、それに応じて学校長と生徒代表の謝辞、続いて男女混成4人組のモンゴルの歌合唱、今回はエレクトーンの伴奏付で賑やかな楽しい式典となった。最後に贈呈した最新式のマウンテンバイク14台を前に関係者一同記念撮影をし、1時間あまりのセレモニーも無事終了。

その後、目をランランと輝かせた高学年の生徒達が鼻歌混じりにバイクを校舎の中へ次ぎ次ぎと運んで行く光景を、宮津ロータリークラブのメンバー全員に見せてあげたかった。前回といい、今回も大変重要な体験、体感をさせていただきました。関係各位に感謝申し上げます。



「親子でふれあい夢のマイホーム」作りに参加して

クラブ幹事 伊藤 潤一郎(福井東RC)

当クラブ主催の「親子でふれあい夢のマイホーム」が平成18年8月19日(土)~20日(日)にかけて福井市営三秀プール講堂で開かれました。市内の小中学生(福井市少年少女発明クラブ)と保護者約40名、スタッフとしてクラブ会員、ローターアクトクラブ会員、他にボランティアを含め延べ約100名が参加しました。企画、運営は主に新世代委員会が担当し、建築模型製作会社を運営する山登志雄当クラブ会長が指導にあたりました。

参加者は、用意された設計図をスチレンボードと呼ばれる素材に張り付け、定規を当てカッターで外壁や屋根を丁寧に切り取り、組み立てていきました。

間口9センチ、奥行き15センチ、高さ10センチの二階建てが完成すると、子どもたちは大喜び。参加した小学6年の宇野友規君(11)は「ボードから窓を切り抜くのが面白かった。大きくなったら自分の家を持ちたい」と話していました。閉会式では福井市少年少女発明クラブの小笠原繁義代表より「これほど感動したことはありませんでした。本当にありがとうございました。」との賛辞もいただき、これは、クラブのテーマ「感動を味わおう」の実践ともなり、大成功だったと思います。



地域新世代育成活動 学童野球大会(八日市南RC)

第4回八日市南ロータリー杯学童野球大会は東近江市市町村合併以来、初めての大会で過去最多の20チームが参加して行われました。この大会をより意義ある大会にするために、学童野球指導者と保護者に向け、管理栄養士さんによる「食育とスポーツ」と題して

講演していただき、子どもの健やかでのびやかな身体の発達と心の育成をみんなで考えることで、親子、関係者一体となった実りの多い野球大会になりました。



青少年（少年・少女）に...心に響く感動と体験を！
「第20回青少年健全育成柔剣道大会」を開催

新世代委員会（桜井RC）

去る9月18日（月・祝）、桜井ロータリークラブ主催による「第20回青少年健全育成柔剣道大会」を開催致しました。

当日は、来賓として、桜井市長、桜井市議会議長、桜井警察署長、県議員、体育協会関係者等多数のご臨席も頂き、盛大な大会となりました。

柔道選手230名、剣道選手292名、役員110名もの参加のもと、終日熱戦が繰り広げられ、多くの保護者が、我が子の熱き戦いに心を躍らせ、目を輝かせて応援観戦されていました。日頃の厳しい鍛錬の果て、試合の勝敗を乗り越えて、礼に始まり礼に終わる清々しさは観衆に感動を与えます。この大会（試合）での体験は、子ども達に心に響く感動を与え、永く子ども達に貴重な思い出として心に育つものと考えます。私たちの奉仕の狙いもここ

にあるのです。

20年前。当時、青少年問題として、学校が荒廃し、子どもの心が荒れていた現状に鑑み、我が桜井ロータリークラブの先輩達が、将来を担う子ども達に「身体が丈夫で、心が健全に育って欲しい」との願いからスタートした青少年向けのプロジェクトです。「継続は力なり」の格言通り20年間継続した奉仕の成果です。当初は小さな大会ではありましたが、20年もの月日とロータリーの奉仕活動がこれほどまで立派な大会へと成長いたしました。子ども達が成長し、大会が成功したことは勿論ですが、私たちロータリアンの「奉仕の理想」が高揚し、我が桜井ロータリークラブもこの奉仕プロジェクトと共に成長しているのだと実感しております。

第20回 青少年健全育成・少年柔道・剣道大会
主催 桜井ロータリークラブ



「地域に密着した奉仕活動を実践に」防犯パトロール用ベストを寄贈 広報委員会 藤野 好（京都田辺RC）

京田辺市の中心地に位置する、京田辺市立田辺小学校（児童数570名）内で児童の登下校時に安全を確保して頂く「防犯パトロール隊」会員30名様に着用していただく「防犯パトロール用ベスト」50着を、8月31日（木）に小学校校長室にて学校・PTA・パトロール隊皆さんと我がロータリアン、報道関係者総勢30数名にて贈呈式を行いました。

石田会長は式の挨拶で「日頃児童の安全確保の為に、活躍頂きまして心より御礼申し上げます。児童にとって危険な事が日常的に起きています。身体を張って児童を守って頂き感謝申し上げます。」と寄贈の意義を伝えました。

学校からは代表して藤原陽校長より「地域と連携して安全を守って行くと同時に、学校、家庭、地域と一帯となり安全の啓発に」と力強く宣言頂きました。

今回の事業で、新聞社2誌、ケーブルテレビ1社、市の広報誌が取材に来て頂きロータリーの活動を大きく地域に報道して頂きました。



お月見親睦会

親睦活動委員会 船越 成人（福知山RC）

福知山市内の多保市（とおのいち）にある善光寺（大山義朗会員）にて、2006年9月21日（木）例会終了後、お月見親睦会を開催しました。

ライトアップされた境内の参道脇には蠟燭が点され、親睦会場の本堂から眺める山門はとても幻想的な雰囲気でした。

残念ながらお月様は出ていませんでしたが、会員たちは手渡された短冊と筆ペンを手に、それぞれ秋の夜を俳句に詠み込みました。

各人の自信作から選者（大槻右城会員）が選りすぐり、模造紙に毛筆で書き上げられた天・地・人・佳作の句評を皆で聞いた後、皆が見守る中、入選者を記念写真におさめ、秋の夜のひと幕は楽しく過ぎていきました。



奈良地区RYLA

新世代・RYLA委員長 吉川 裕文（京都洛西RC）

9月30日（土曜日）奈良市音声館（ならし おんじょうかん）にて奈良地区RYLAを開催致しました。奈良地区13ロータリークラブより16名の参加がありました。本年度のRYLAは「地域に密着し、地域の若者を育てる」ことを目的に、地区内5ヶ所で開催いたします。音楽療法士の荒井敦子先生と彫刻家の杉村仁先生による講演を聴いていただきました。今回のRYLAを通じて地域への社会貢献と新世代のリーダーとして、仲間同士、先輩後輩、そしてロータリアンとの深い「絆」を結び、未来へ翔いていただく礎となることと確信いたしております。



地域別広報・IT・雑誌委員長会議9月16日（土）滋賀県で開催

広報・IT・雑誌委員長 武部 宏（京都洛中RC）

地域別会議3回目は滋賀県です。大津市浜大津にある、明日都浜大津ふれあいプラザに県下22クラブの担当者が集まりました。会場は琵琶湖が広々と見えて、夏の花火大会なら一等場所ですが使用料が1630円という安さです。志村副委員長が見つつけてきた会場で大助かりでした。

ガバナー補佐も松村憲一さん、藤田益平さんのお二人に、地区からは久我副幹事が出席してください、広報委員も武部、志村、坂部、細見、加藤、山本が参加しました。

始めに、びわ湖八幡RCから八日市南RCまで1クラブ3分ずつの報告がありました。年度が始まって間もないので事業はこれからというクラブが多かったのですが、既に実施したクラブの報告を聞きながら学びあったことが多かったと思います。例を挙げると、彦根の細江さんからは、少年サッカー大会のように長年続けている事業はついマンネリになることもあるが、参加する少年にとっては初めての事業だから一生懸命に伝える、広報の努力が必要です。つい出来なかった理由を探したりするけれど、出来ない理由を言うより出来ることをやろうという報告は説得力がありました。一人一人が広報マンになる努力、「ロータリーの友」活用報告が多いこともこれまでの京都府北

部、奈良県でも感じています。大津中央RCの馬場さんからは、湖づくりフォトコンテストで、きれいでない湖を探してもらおうという報告は意外性があり、良い広報が出来そうです。野洲の木村さんからはホームページの報告の中で、義経と守山という記事を出したらアクセスがとたんに増えた。義経からリンクしてくるんです。要はホームページに何を出すかそれ次第でアクセスが変わってきます。野洲RCのホームページを見た女性からアクセスがあり、応答が続いて、なんと、女性会員第1号になったという報告に拍手大喝采しました。

地域別会議次回は30日に福井県で開きます。



“ロータリーの心 真心” 誠意 sincerity

ロータリー情報委員 栗原 伸治（京都西RC）

ロータリーの基本理念、行動、方針に綱領、四つのテストがある。近頃はこれを拡大解釈したり時には脱線したり、楷書が行書になったり、草書になったり変体仮名になったりする傾向があると、我々の先輩が嘆かれたのを記憶している。今や我国も昭和29年の神武景気以来、岩戸、いざなぎ、平成（バブル）等高度成長が続いた結果、社会環境が悪化し、経営の合理化、機械化による省力化が急速に進み人間性が疎外される事になった。このプロセスを経験した先進国・米国からH. R（人間関係）の必要性を強調されたものの当時はさほど気にしなかったが、欧米ナイズされ本来の日本人の心を失った今日、善悪の判断基準すら理解できず、殺人、放火、強盗、誘拐犯罪が新世代層にまで拡大される社会環境となり、公職に携わる人をはじめ、業種、階層を問わず倫理、道徳、責任感が希薄化され、毎日の様に想像を絶する犯罪、ニュースが報道されるのに心を痛める。

「ロータリーの友」の「ロータリーとは」、「ロータリーの誕生とその成長、の冒頭に「20世紀初頭のシカゴの街は著しい社会経済発展の陰で商業道徳の欠如が目立つようになっていました」と記されている。この事からロータリーは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりができて職業奉仕が看板

になったのであろう。まさに現在の社会は同様の環境、今こそ原点を見直し古きよき時代の人間関係を取り戻し、ロータリアンと社会との絆を密にしロータリアンとしての正しい心、奉仕の心、感謝の心、いたわりの心、明るい優しい心をもって社会環境、新世代環境の改善に率先して行動すべき時期であると思う。

職業奉仕の金看板に加えて社会奉仕が銀看板、新世代奉仕が銅看板になればそれに越した事はない。「他人の子供をしかる勇気があれば社会がよくなる」という標語を記憶している。

最も必要なこれ程適した表現はない。社会に欠けている事、社会が求めている事に率先して協力する事が努めである。《今自分が心掛けているロータリアンとしてのモットー》世のため人のため、手間ひまかけて心して、誠心誠意、スピーディに対応。ロータリアン一人一人が社会をよくするために率先してこそ明るい未来が開ける。

*クラブ・ロータリー情報委員長連絡会議は下記の日程にて開会される。

I M第2組（京都北部）11月4日（土） プラザホテル吉翠苑
I M第3組（京都南部）11月11日（土） からすま京都ホテル



Mutual Trust
奉仕の感動を分かち合おう。



Mutual Trust
奉仕の感動を分かち合おう。

福井RYLA開催される

新世代・RYLA委員長 吉川 裕文(京都洛西RC)

10月20日・21日福井地区RYLAが、日本曹洞第二道場の大野市宝慶寺にて開催されました。福井県下より18名の受講生が集まり1泊2日のセミナーを体験いたしました。

大野商工会議所の黒原孝雄会頭による「少年よ大志を抱け」と題しての講演、石黒英進 堂監老師による法話、坐禅、経行(きんひん/歩く坐禅)と盛りだくさんの内容でした。

2日目は、4時起床、坐禅、経行、清掃奉仕等を行い宝慶寺を下山いたしました。IM5組の閉会式典で福井地区RYLAの修了証授与式を行い懇親会にも参加させていただきました。

携帯電話も「圏外」、仕事のこともすっかり忘れ禅宗の作法を取り入れたあまり前例のないRYLAであったと感じております。



ホームページで「絆」を深めよう

地区ホームページをご覧になっていますか？

ホームページを開くと、ガバナー事務所便り、クラブ便り、委員会便りのコーナー、が目飛び込んできます。ここでは地区で行われている活動を、ロータリアンの皆様に迅速にお届けするよう、随時更新できる体制をとっております。また、記事についてのご意見や感想をすぐに反映できるブログ形式となっていますので、情報を得ながら交流することも可能です。ガバナーの公式訪問をはじめ各クラブの奉仕活動も、どんどん掲載しています。「委員会でごんことが決まった!」「うちはこんな活動をした!」「こんなエピソードがあった!」などありましたら、是非ロータリアンの皆様に広く伝えてください。ガバナー事務所まで原稿と写真をお寄せいただきましたら、すぐに掲載いたします。ホームページを通じて、さらなる「絆」を深めませんか。

原稿・写真は、ガバナー事務所
gov06-07@rid2650.gr.jp までお送りください。
お問い合わせは、地区副幹事長 砂山(ガバナー事務所 大西まで)



<http://www.rid2650.gr.jp/>

文庫通信 229号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介をいたします。

青少年のために

「ロータリーとRYLA」 今井鎮雄 2005
4p(「D.2750 第1回RYLAセミナー報告書」)
「人を育てる」 深川純一 2005
22p(「ライフワークショップレポート」)
「如何に育てん我らの新世代」 藤川享胤 2005
10p(D.2620 地区大会)
「異文化を超えて」 水野正人 2006 6p(「第11回ロータリー青少年交換研究会東京会議報告書」)

「星野の人づくり」 星野仙一 2006
12p(D.2690 地区大会)
「スポーツに見るリーダーシップ」 小幡日出男 2005
10p(D.2780 地区大会)
「生かそう日本の心」 童門冬二 2006
15p(D.2530 地区大会)
【上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)】

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=10:00~17:00 休館=土・日・祝祭日



Mutual Trust
奉仕の感動を分かち合おう。



Mutual Trust
奉仕の感動を分かち合おう。

福井県 (19クラブ)

クラブ名	8.31 会員数	入会	退会	9月 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会	出席率	女性 会員数
福井	118	4	1	121	119	6	4	4	80.84%	2
福井あじさい	50	1	0	51	49	2	0	3	69.00%	3
福井東	41	0	0	41	41	0	0	3	74.44%	3
福井北	115	0	0	115	107	9	1	4	87.87%	5
福井南	71	0	0	71	71	0	0	4	82.00%	0
福井西	47	0	0	47	46	1	0	5	73.91%	0
福井フェニックス	53	0	0	53	53	0	0	4	75.47%	10
福井水仙	35	0	2	33	34	1	2	4	69.00%	3
勝山	28	0	0	28	28	0	0	4	88.86%	3
丸岡	36	2	0	38	36	2	0	4	87.13%	0
三国	43	1	0	44	44	1	1	5	86.96%	2
大野	37	2	0	39	37	2	0	4	87.33%	4
鯖江	53	0	0	53	52	1	0	4	95.00%	2
鯖江北	35	0	0	35	35	0	0	4	86.76%	0
武生	66	0	0	66	67	1	2	3	79.78%	2
武生府中	47	0	0	47	47	0	0	4	95.74%	0
敦賀	54	1	0	55	54	1	0	4	80.50%	0
敦賀西	29	0	0	29	29	0	0	2	81.03%	3
若狭	40	0	0	40	37	3	0	3	100.00%	0
小計	998	11	3	1,006	986	30	10	平均	平均	42
								3.8	83.24%	

滋賀県 (22クラブ)

クラブ名	8.31 会員数	入会	退会	9月 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会	出席率	女性 会員数
びわ湖八幡	50	1	0	51	48	4	1	4	88.04%	1
五箇荘能登川	17	1	0	18	17	1	0	3	88.80%	0
彦根	78	0	0	78	77	2	1	3	95.71%	2
彦根南	65	0	0	65	65	0	0	4	95.56%	0
湖南	39	0	0	39	39	0	0	4	87.69%	1
草津	41	0	0	41	39	2	0	4	91.18%	0
水口	50	0	0	50	49	1	0	4	97.03%	0
守山	50	0	0	50	50	0	0	4	92.67%	0
長浜	61	0	0	61	62	1	2	3	95.91%	0
長浜東	69	0	1	68	68	1	1	5	96.58%	0
大津	120	1	0	121	114	7	0	4	99.51%	0
大津中央	37	0	0	37	35	2	0	4	85.59%	2
大津東	25	0	0	25	24	1	0	4	82.60%	1
大津唐橋	28	0	0	28	26	2	0	4	95.47%	1
大津西	30	0	0	30	30	0	0	4	98.81%	0
近江八幡	64	1	0	65	64	1	0	4	96.00%	1
栗東	39	0	0	39	39	0	0	4	78.29%	2
滋賀湖北	25	0	0	25	23	2	0	4	92.00%	0
高島	39	0	0	39	39	0	0	4	96.82%	1
野洲	42	1	0	43	42	1	0	4	87.46%	1
東近江	53	1	0	54	52	4	2	4	84.38%	0
八日市南	57	0	0	57	57	1	1	4	94.68%	2
小計	1,079	6	1	1,084	1,059	33	8	平均	平均	15
								3.9	91.85%	

奈良県 (13クラブ)

クラブ名	8.31 会員数	入会	退会	9月 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会	出席率	女性 会員数
五條	44	0	0	44	43	1	0	4	94.83%	0
平城京	37	0	0	37	37	0	0	4	93.55%	0
生駒	37	0	0	37	37	0	0	4	87.86%	0
橿原	88	1	0	89	85	5	1	4	73.12%	3
あすか	54	0	0	54	54	0	0	4	94.79%	0
奈良	144	1	0	145	142	3	0	4	96.88%	2
奈良東	44	1	0	45	44	1	0	4	100.00%	0
奈良西	38	1	0	39	38	1	0	4	79.50%	0
奈良大宮	70	0	0	70	65	5	0	4	97.09%	0
王寺	31	0	0	31	30	1	0	4	88.75%	2
桜井	51	0	0	51	51	0	0	4	96.33%	0
大和郡山	51	0	0	51	50	1	0	3	99.07%	0
大和郡高田	98	0	0	98	96	2	0	4	90.48%	2
小計	787	4	0	791	772	20	1	平均	平均	9
								3.9	91.71%	

京都府 (42クラブ)

クラブ名	8.31 会員数	入会	退会	9月 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会	出席率	女性 会員数
綾部	49	0	0	49	50	0	1	4	91.49%	0
福知山	64	1	1	64	63	2	1	4	90.89%	0
福知山西南	54	1	1	54	54	1	1	4	95.00%	1
亀岡	43	0	1	42	42	1	1	4	100.00%	0
亀岡中央	21	0	0	21	21	0	0	4	85.00%	1
京都	199	3	3	199	198	4	3	4	97.90%	0
京都伏見	94	1	0	95	92	3	0	4	86.65%	3
京都平安	37	0	0	37	37	0	0	3	74.29%	3
京都東	102	2	0	104	104	2	2	4	96.57%	0
京都北東	34	0	0	34	32	3	1	4	90.83%	0
京都市陽	34	0	0	34	34	0	0	4	97.60%	0
京都桂川	32	0	0	32	32	0	0	4	88.54%	0
京都北	65	0	0	65	65	0	0	4	97.76%	0
京都南	222	0	3	219	214	8	3	4	95.38%	0
京都エコー	51	0	0	51	50	1	0	4	83.16%	1
京都紫野	69	0	1	68	69	1	2	3	100.00%	0
京都市中	42	0	0	42	42	0	0	3	100.00%	0
京都西	102	1	0	103	101	2	0	3	99.54%	0
京都西山	25	0	0	25	25	0	0	4	76.86%	0
京都乙訓	41	0	0	41	41	0	0	4	86.29%	0
京都洛中	89	1	0	90	89	1	0	4	100.00%	0
京都洛北	68	0	0	68	68	0	0	4	100.00%	0
京都洛南	39	0	0	39	39	0	0	4	99.22%	1
京都洛西	51	0	0	51	50	1	0	4	93.14%	3
京都洛東	39	0	0	39	39	0	0	4	86.54%	0
京都嵯峨野	27	0	0	27	27	0	0	4	84.00%	0
京都さくら	29	0	0	29	29	1	1	4	85.71%	3
京都西北	48	0	1	47	46	2	1	4	90.42%	0
京都西南	60	0	0	60	59	1	0	4	94.00%	6
京都紫竹	51	0	0	51	52	1	2	4	81.20%	2
京都朱雀	42	0	0	42	42	0	0	3	90.20%	0
京都田辺	25	0	0	25	25	0	0	4	85.87%	2
京都山科	82	0	0	82	81	2	1	4	98.64%	0
京都山城	42	1	0	43	43	1	1	4	100.00%	0
京都八幡	36	0	1	35	36	0	1	4	93.75%	0
舞鶴	35	0	1	34	35	0	1	4	91.66%	0
舞鶴東	55	0	0	55	53	2	0	4	86.03%	0
峰山	40	0	0	40	40	1	1	4	90.44%	2
宮津	54	0	0	54	54	0	0	4	90.70%	0
園部	33	0	0	33	33	0	0	4	98.28%	0
宇治	45	0	0	45	45	0	0	4	99.11%	0
宇治鳳凰	47	0	1	46	46	1	1	4	96.50%	5
小計	2,417	11	14	2,414	2,397	42	25	平均	平均	33
								3.9	91.90%	

合計 (96クラブ)

	8.31 会員数	入会	退会	9月 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 平均	出席率 平均	女性 会員数
合計	5,281	32	18	5,295	5,214	125	44	3.9	90.15%	99

表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、9月会員数および入退会者累計数は、9月末日現在です。

第4号に下記のとおり誤りがありましたので訂正し、お詫び申し上げます。
期首会員数(誤)5,205 (正)5,214

ガバナー公式訪問同行取材

10月12日(木)昼 武生府中ロータリークラブ
夜 福井水仙ロータリークラブ

広報・IT・雑誌委員長 武部 宏(京都洛中RC)

この日お昼前にJR武生駅に到着、武生府中RCの例会会場であるJA会館まで歩くことにしました。インターネットで取り出した地図では数分ぐらいに思っていたところ結構遠い、越前武生総社大神宮へ続く表参道から旧北国街道の町並みを歩いていると、不思議なほど人通りが少ないのです。後で聞けば、福井の人は夫婦で働いている人が多く外には出ないんですと言われて妙に納得。

JA会館の3階が結婚式場になっていてそこが例会会場です。この日61番目の公式訪問となった武生府中RCは今年で30周年を迎えられました。例会連続出席29年の会員が2人も居られ15年以上で数えると17人にもなります。熱心さが伺えます。

例会は点鐘の後、健康体操から始まりました。縦1列に並んで前の人の肩を揉んであげるのです。よき時に向きを変えて今度は揉んでくれた人の肩をという具合に、体を揉みほぐしながらコミュニケーションにもなっていました。

武生は今から1300年前に【越の国】として国府のおかれた歴史ある街です。約1000年前には紫式部が国府に任じられた父と共に武生で過ごしています。この歴史を生かして奉仕活動を企画し、昨年は「体験平安時代」という独創的なイベントに組み込みガバナー特別賞に輝いたクラブです。

例会では植田会長が、平井ガバナーが月信の中で、ロータリーバッジを初めて付けた時に感動されたエピソードを引用しつつ、私たちもバッジの感動を持ち続けようと呼びかけておられました。この日はニコニコにも全員参加されました。府中RCもCLPを取り入れたクラブです。クラブ協議会ではガバナー一行がこの後福井水仙RCに向かうとあって6部門の代表が各委員会の事例も交えて報告、極めてスムーズに進行し、これがCLPの良いところだとガバナー講評の最後に締めくくられました。

休む間もなく福井市へ移動です。

平井ガバナー62番目の公式訪問、この日はダブルです。福井で19番目のクラブ、福井水仙ロータリークラブです。福井市内の7RCをスポンサークラブに、今年の3月に創立し5月21日にR加盟伝達式を行ったばかりです。水仙は福井県花です。バイパスを走って3時半に到着、小林会長、役員の方々がにこやかに迎えてくださいました。

例会会場は神明神社儀式殿で、宮司の武曾正彦さんはSAAです。駐車場の案内にテキパキ動いている青年伊藤邦治さんは副SAA、なんと28歳です。先輩と言っても全員がチャーターメンバーですが、仕事上の先輩の勧めで入会したそうです。「皆さんがこんな若い僕でも平等に扱ってくれますのでやりやすいし楽しいです」と語ってくれました。会長の小林和美さんは内科のお医者さん、いつも笑顔でお話し上手、ロータリーも遠からず女性の時代になりそうな予感、5時半からの例会は会員同士が握手で挨拶から始まりました。毎回毎日、初体験のことばかり、戸惑いながらも会員皆さんの感動が伝わってくる例会でした。

平井ガバナーもしばらくは風邪気味で声を出すのもつらかったのですがこの日は回復され水仙RCの皆さんに心を込めて語っておられました。



逝去会員 謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。



鈴木 嘉集氏
(京都紫野RC)
平成18年9月13日
享年75歳



北尾 誠二郎氏
(京都RC)
平成18年9月28日
享年95歳